

□ 要請番号 (JL50325B27)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ボツワナ	G123 ソフトボール		個別	交替 3代目	2年	・2026/2・2026/3・ 2027/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

スポーツ・芸術省

2) 配属機関名 (日本語)

ボツワナソフトボール協会
N

3) 任地 (ハボロネ) JICA事務所の所在地 (ハボロネ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩で約0.5時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

1970年代に米国ピースコーが草の根レベルで導入したことからボツワナのソフトボールの歴史が始まった。ボツワナソフトボール協会(以下BSA)は1977年に設立され、ナショナルチームの運営、ボツワナ国内のソフトボール団体登録、各種大会の実施、選手・コーチ・審判の育成、国内のソフトボール振興等に取り組んでいる。WBSC (World Baseball Softball Confederation) のランキングで、アフリカ諸国の中でボツワナは男女共に南アフリカ共和国に次いで2位にランクされている。2017年より隊員が派遣され、ボツワナソフトボールの技術向上に取り組んできた。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

現在、ボツワナでは、ソフトボールは国民的スポーツといえるほど発展を遂げている。学生・社会人のクラブチームも多数(男子30チーム以上、女子16チーム)存在し、毎年リーグ戦も行われている。国内ではサッカーに次ぐ人気スポーツであるが、地方を中心に指導者不足は大きな課題となっている。今後のナショナルチーム強化に直結する、トップレベルの選手育成のためにも、全国的な普及活動と技術レベルの底上げが必要であり、そのために指導者の育成が必須の状況となっている。指導者の育成とナショナルチームの強化を目的として、JICA海外協力隊の派遣要請に至った。これまでに隊員2代の活動実績があり、主に女子チームを中心に指導を行ってきた。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

ソフトボール協会の同僚と協力して主に以下の活動を行う。

- 首都周辺のクラブチームでの指導を行う
- ナショナルチーム(国際大会前等)への技術指導を行う
- 指導者教室や技能講習での指導を行う
- 地方での青少年を中心にした技術指導や普及活動を行う

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

ソフトボール用具、ソフトボールグラウンド

4) 配属先同僚及び活動対象者

協会会長:男性、50代
技術部長:男性、40代
技術コーチ:男性、40代

対象者:ナショナルチーム(男女、20～30代 約30名)、クラブチーム(男女)、地方の青少年

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

英語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許/資格等]：(JSPO公認コーチ1(旧指導員))

[学歴]：() 備考：

[性別]：() 備考：

[経験]：(競技経験)5年以上 備考：高い技術指導が求められるため

[参考情報]：

- ・実業団での競技経験者が望ましい

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(サバナ気候) 気温：(0～40℃位)

[電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可)

[水源]：(安定)

【特記事項】

着任後、現地語学訓練(ツワナ語)を実施。

【類似職種】